

令和4年度 学校図書館基本計画・評価シート

06足立区立千寿桜小学校 校長 渡辺 円

1 学校教育目標

- 1 学ぶ喜びをもつ子ども：知識・思考とともに、学びに向かう力を重視する。
- 2 ふれあう喜びをもつ子ども：児童の主体的な活動の支援を重視する。
- 3 鍛える喜びをもつ子ども：バランスのとれた体力の向上をはかる。

2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度一

- ① 児童の読書に対する意欲を盛んにし、豊かな心情と幅広い知識を身に付けさせる。
- ② 多様な資料から目的に応じた情報を選んで課題解決する能力を伸ばす。
- ③ 様々な取り組みを通して本の楽しさに触れ、日常的に本に親しむ態度を養う。
- ④ 学校図書館及び校内の図書に関わる環境を整え、児童の読書に対する意欲を高める。

3 学校図書館の現状（令和3年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 20,205冊（蔵書基準冊数 9,960冊）／蔵書率 202.9%（前年度 199.8%）									
	② 新規購入図書 501冊／廃棄図書 311冊／増減冊数 190冊増									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	1.9%	1%	5.7%	6.7%	17.9%	4.9%	3.5%	7.8%	4.4%	46.1%
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間：9:00～15:45									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 43.3冊（前々年度末：23.02冊）									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 85%（前々年度末：57.5%）									

（令和4年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 冊（蔵書基準冊数 冊）／蔵書率 %									
	② 新規購入図書 冊／廃棄図書 冊／増減冊数 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合										
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間：（前年度からの変更 あり・なし）									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 冊（前年度末： 冊）									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 %（前年度末： %）									

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	① 読みやすい読み物に興味を持ち、楽しんで読書しようとする意欲を育てる。									
	② 学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用する態度を育てる。									

今年度の成果目標	達成基準
① 学校図書館を使う授業により、本を手にする機会が増える。 ② 学校図書館の本を利用し、読書をする経験を重ねる。 ③ 学校図書館の利用の仕方について知る。	① 各クラス週1回、読書等の授業を学校図書館で行う。 ② 桜っこの推薦図書を利用して、年間一人あたり10冊以上の本を読む。 ③ 学校図書館オリエンテーションを実施した学級100%

目標達成状況

第2学年	① いろいろな読み物に興味を持ち、楽しんで読書しようとする意欲を育てる。 ② 学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用しようとする態度を育てる	
今年度の成果目標		達成基準
① 自分の興味のある本を探して、読書することができる。 ② 図鑑や科学的な読み物について読書し、その内容を友達に伝えることができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書することができる。		① 各クラス週1回、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 桜っこの推薦を利用して、年間一人あたり10冊以上の本を読む。 ③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が10%以上
目標達成状況		
第3学年	① いろいろな読み物に興味を持ち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。 ② きまりを守り、進んで学校図書館を利用する態度を養い、資料や情報を集めて活用できる力を育てる。	
今年度の成果目標		達成基準
① サッカーに興味のある児童が、他のスポーツの本にも親しむ等、自分の興味のある本だけでなく、それに関連する本についても読書する意欲を育てる。 ② 辞典や図鑑等から分かったことをまとめることができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書することができる。		① 各クラス週1回、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 桜っこの推薦を利用して、年間一人あたり10冊以上の本を読む。 ③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が10%以上
目標達成状況		
第4学年	① いろいろな読み物に興味を持ち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。 ② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、多様な資料や情報を収集・活用することができるようにする。	
今年度の成果目標		達成基準
① 自分の興味のある本だけでなく、今まで興味なかった本についても読書することができる。 ② 辞典や図鑑等から分かったことをまとめ、説明することができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書することができる。		① 各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 年間一人あたり24冊以上の本を読む。 ③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が10%以上
目標達成状況		

第5学年	① 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を育てる。 ② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができるようにする。
-------------	---

今年度の成果目標	達成基準
① 興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。 ② 複数の本や新聞等から分かったことをまとめることができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考えることができる。	① 各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 年間一人あたり24冊以上の本を読む。 ③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が10%以上

目標達成状況

第6学年	① 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする態度を育てる。 ② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができるようにする。
-------------	---

今年度の成果目標	達成基準
① 興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。 ② 複数の本や新聞等から分かったことをまとめ、説明することができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考え、友達に伝えることができる。	① 各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う ② 年間一人あたり24冊以上の本を読む。 ③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が10%以上

目標達成状況

5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

取組計画・方針	成果・効果
【蔵書・配架等に関すること】 ・学校図書を選定し、児童が興味を持ちやすい本を、図書館に入れるように努めている。	
【学校図書館支援員との連携・協働】 ・図書館支援員の勤務日には、図書館に行き、その日をお願いしたいことを確認するようにしている。 ・月に一度は、計画会議を行い、次の月の業務内容を、確認している。	
【その他】 ・朝学習の時間に可能な時は、読み聞かせをお願いする。	

6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

--

7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）